

2026年度

総合型選抜

高校で学んだ実践スキル

— 募集要項 —

出願から入学手続までの流れ	1
東京農業大学アドミッション・ポリシー／目的／出願資格／選抜方法	2
募集人員・選抜日程	3
自己推薦書	4
事前課題	5
原稿用紙(様式)	8
出願	9
試験日当日	11
試験会場	12
合格発表／入学手続	13
新入生納付金明細表(学費)	14
可否確認	15

東京農業大学

●選抜制度・受験資格についての問い合わせ

〒156-8503 東京都世田谷区桜丘1-1-1
入学センター TEL.03 (5477) 2226 受付時間 平日8:30～17:00

●大学出願ネットの操作・入学検定料の支払い・WEB出願全般についての問い合わせ

大学出願ネットサポートセンター TEL.042 (732) 3951 受付時間 平日10:00～17:00

出願から入学手続きまでの流れ

総合型選抜 高校で学んだ実践スキル

『大学出願ネット』への新規登録は9月2日(火)から、出願は10月1日(水)からです。

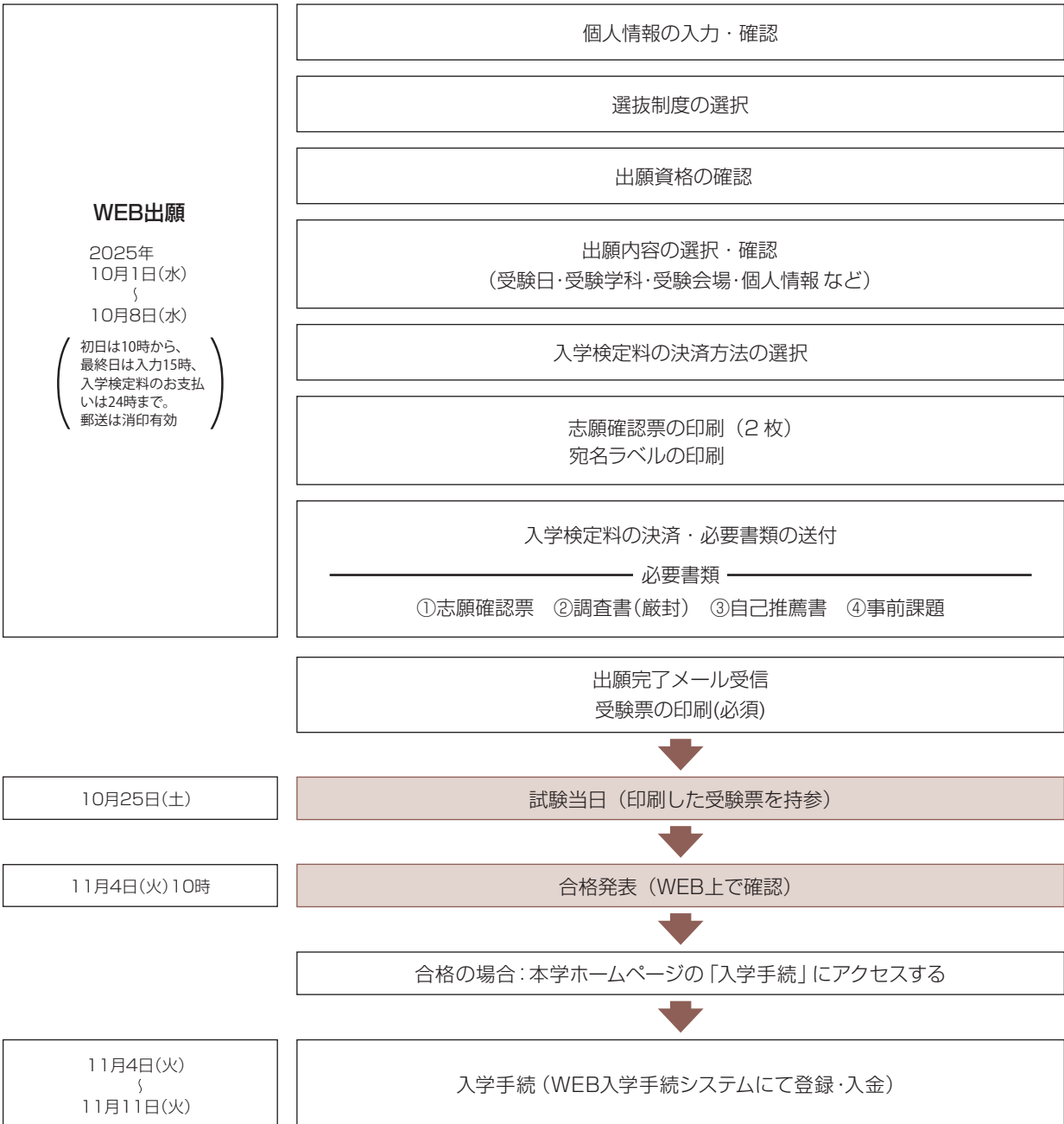
『大学出願ネット』を表示 (『大学出願ネット』は下記の手順で表示できます)

本学ホームページトップの **受験生の方** → 入学選抜情報 / Web出願・募集要項 ↓
 → **学部Web出願・募集要項はこちら** → 出願情報の登録 ↓ → **Web出願**



新規登録 (『大学出願ネット』から登録)

(大学出願ネットは『高校生新聞』を発行する株式会社スクールパートナーズが運営するWEB出願サービスです)



推奨環境

●インターネット出願(大学出願ネット)

ブラウザとバージョン Windows・・・Google Chrome, Mozilla FireFox, Edge 各最新版
Mac ……Safari 7.0以降, Google Chrome
iOS ……10以降
Android ……8以降

●PDFファイルの閲覧

対応OS Windows10以降
Mac

ソフト

※Chrome bookが搭載しているChrome OSでは正常に動作しない場合があります。
Adobe Acrobat Reader ……ダウンロード: <https://get.adobe.com/jp/reader/>

東京農業大学アドミッション・ポリシー

東京農業大学のアドミッション・ポリシーについては本学ホームページの

[大学紹介](#)[大学概要](#)[教育研究上の目的・教育目標・3 ポリシー](#)

https://www.nodai.ac.jp/about/guide/edu_policy/ から、必ず確認してください。

目的

東京農業大学の教育研究の理念は「実学主義」であり、その物自体から直接感じ取り課題を発見し、解決していく人材を育成しています。この理念に則り、高校で学んだ実践スキルを基にさらに本学の「実学主義」を体現するなかで、高度な専門技術や知識を兼ね備え、社会に貢献できる人材を選抜するものです。そのため、全国農業高等学校長協会の会員校に在籍し、本学の教育研究の理念に強く共鳴する探究心に富む者を対象とします。

出願資格

本学への入学が第一志望であり、合格した場合は入学することを前提とします。

以下の全てに該当する者

- 1) 全国農業高等学校長協会会員の高等学校において、2026年3月卒業見込みの者
- 2) 高等学校第3学年1学期(または前期)までの全体の学習成績の状況が4.0以上の者
- 3) 入学者の受入方針(アドミッション・ポリシー)を理解している者

選抜方法

- 1) 書類審査 : 調査書・自己推薦書・事前課題
- 2) 口頭試問(面接) : 個別方式

提出書類、口頭試問(面接)を総合的に評価します。

学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症に関する注意事項

選抜試験当日、学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症(インフルエンザ、麻疹、水疱瘡、新型コロナウイルス感染症等)に罹患し治癒していない場合は、他の受験生や監督者等への感染のおそれがありますので、受験をご遠慮願います。ただし、症状により学校医その他の医師において感染のおそれがないと認められた場合は、この限りではありません。

なお、上記による受験をご遠慮いただいた場合でも、追試験等の特別措置及び入学検定料の返還は行いません。試験当日の体調管理については十分に注意してください。

募集人員・選抜日程

東京農業大学

学部	学科	募集人員	出願期間	試験日	試験会場	合格発表	入学手続期間
農学部	農学	18	WEB出願 2025年 10月1日(水) ~ 10月8日(水) 初日は10時から、 最終日は入力15 時、入学検定料の お支払いは24時 まで。郵送は消印 有効	2025年 10月25日 (土)	厚木キャンパス	2025年 11月4日 (火) 10時	2025年 11月4日 (火) ~ 11月11日 (火) 入金は最終日 各金融機関窓 口の営業時間 内、WEB入学 手続は最終日 24時まで。
	動物科学科	10					
	生物資源開発学科	4					
	デザイン農学科	10					
応用生物科学部	農芸化学科	2					
	醸造科学科	2					
	食品安全健康学科	2					
	栄養科学科	2					
生命科学部	バイオサイエンス学科	2					
	分子生命化学科	2					
	分子微生物学科	2					
地域環境科学部	森林総合科学科	3			世田谷キャンパス		
	生産環境工学科	3					
	造園科学科	2					
	地域創成科学科	2					
国際食料情報学部	国際農業開発学科	5					
	食料環境経済学科	6					
	アグリビジネス学科	5					
	国際食農科学科	6					
生物産業学部	北方圏農学科	3	世田谷 キャンパス または 北海道 オホーツク キャンパス (出願時選択)				
	海洋水産学科	2					
	食香料化学科	3					
	自然資源経営学科	3					

出願状況および選抜結果などにより合格者数が募集人員を下回る場合があります。

<2026年度 総合型選抜 高校で学んだ実践スキル>

作成日： 2025/9/1

自己推薦書

東京農業大学長 殿

志望学部学科			
出身学校名			
フリガナ			
受験者氏名	西暦	年	月 日 生 <input type="radio"/> 男 <input type="radio"/> 女

○高校時代に学んだ実践スキルを高校教育のなかでどのように活かし、発展させてきましたか。また、本学入学後にその実践スキルを志望学科でどのように活かし学ぶことにより、卒業後のビジョンをどのように計画しているのかを800字以内で入力してください。

本学ホームページ（募集要項掲載サイト）
にこの様式を掲出していますので使用して
ください。

事前課題（総合型選抜 高校で学んだ実践スキル）

農学部	農学科	あなたは将来、社会や農業に対してどのように貢献したいと考えていますか。その目標を実現するために、農学部農学科の中でどの研究室に所属し、どのようなことを学びたいと考えていますか。これまでの自身の経験や関心を踏まえて、あなたの考えを総字数800字以内で具体的に述べなさい。
	動物科学科	国内の酪農の分野では様々な問題を抱えている。問題を1つあげてそれに対してあなたはどのように解決したら良いと考えるのか総字数1,200字以内で述べなさい。
	生物資源開発学科	国際捕鯨委員会(IWC)は鯨資源の保存と捕鯨産業の秩序ある発展を目的に設置された国際的な委員会である。日本はこれに1951年に加盟し2019年に脱退している。IWCでの日本は商業捕鯨モラトリアムの撤廃に向けてその多くの時間を割いてきたと言っても過言ではない。このように日本が商業捕鯨を守ろうとした理由について説明するとともに日本の商業捕鯨推進政策に対するあなたの考えを総字数800字以内で述べなさい。
	デザイン農学科	「豊かで持続可能な社会」に関する事案を1つ挙げ、その実現のために、デザイン農学の立場からどのような取り組みをすべきか、あなたの考えを総字数800字以内で述べなさい。
応用生物科学部	農芸化学科	農芸化学は土壌から食料・健康までの幅広い領域にまたがる学問分野である。農芸化学はなぜこのような多岐にわたる領域を扱うようになったか、歴史的背景も含めて説明しなさい。また、農芸化学分野で活躍するためには、どのような知識や技術を習得する必要があるか、理由とともにあなたの考えを総字数1,200字以内で述べなさい。
	醸造科学科	日本で問題となっている醸造業界での後継者不足について調べ、それを基に自身の考えを総字数1,200字以内で述べなさい。なお、調べた内容の転記のみでの提出を認めない。
	食品安全健康学科	今後の食品開発において、安全性と品質を担保しながら、機能性や健康効果を高めるには、どのような研究開発や製品設計が必要か、あなたの考えを総字数1,200字以内で述べなさい。
	栄養科学科	近年、環境問題や人口増加、フードロス、健康志向などにより、私たちの食生活は大きく変化しつつある。今から20年後、私たちの「食卓」はどのように変わっていると思いますか。科学技術の進歩や社会の課題を踏まえながら、あなた自身の体験や興味関心と結びつけて、あなたの考えを総字数1,200字以内で述べなさい。
生命科学部	バイオサイエンス学科	生命科学部バイオサイエンス学科で学びたいことを具体的に挙げ(複数でも可)、①その理由、②入学時まで準備しておくこと、③卒業後に社会でどのように活用していきたいかを総字数1,200字以内で述べなさい。
	分子生命化学科	生命科学部分子生命化学科での「化学」の学びが社会の何に役に立つのかを示し、自分が将来どのように生かしていくのかについて総字数1,200字以内で述べなさい。
	分子微生物学科	遺伝子組換え微生物の利用が人の役に立った例を挙げ、将来、あなたが遺伝子組換え微生物を作出するとしたら、何の種類の微生物にどのような機能を付与し、その遺伝子組換え微生物を利用して何をしたいですか。遺伝子組換え微生物の利用の問題点も挙げながら、下線部について触れて、総字数1,200字以内で述べなさい。

事前課題（総合型選抜 高校で学んだ実践スキル）

地域環境科学部	森林総合科学科	<p>令和5年度「森林・林業白書」の第1章「森林の整備・保全」(p.37-79)を読み、あなたが、解決が必要だと考える課題を1つ取り上げて簡潔に説明し、自分の身の周りの事例を踏まえて、その解決策を総字数1,000字以上1,200字以内で述べなさい。</p> <p>1)「令和5年度 森林・林業白書」は、次のアドレスから閲覧が可能です。 https://www.rinya.maff.go.jp/j/kikaku/hakusyo/r5hakusyo/zenbun.html</p> <p>2) 図表類の掲載は、最小限として可とします。図表を白書など文献から引用する場合はかならず出典を明記しなさい。図表類は、文字数には含めません。</p>
	生産環境工学科	<p>地域環境科学部生産環境工学科において取り組みたいフィールドワークや実験・実習について、①なぜその分野に興味を持ったのか、②どのように学びを深めていきたいか、③高校在学中に培った実践的なスキルとの関連を踏まえて、総字数400字以内で具体的に述べなさい。</p>
	造園科学科	<p>地域環境科学部造園科学科を卒業後、学科での学びを活かしたあなたのキャリアデザインについて、総字数800字以内で述べなさい。</p>
	地域創成科学科	<p>次の2つの課題についてそれぞれ総字数800字以内で別々の用紙に記述しなさい。</p> <p>課題1.あなたが住んでいる市区町村の以下の6項目について調べ、これらのデータをふまえたうえで、あなたが住んでいる地域の魅力と課題を総字数800字以内で記述しなさい。</p> <p>①全人口、年齢3区分別人口(15歳未満人口、15～64歳人口、65歳以上人口)と構成比 ②道路や鉄道などの交通インフラ ③農地や公園などの緑地面積とその特徴 ④災害ハザードマップ ⑤自然資源(山岳・丘陵、河川、湖沼、海岸、森林、草原・湿原、動植物など) ⑥文化資源(神社、仏閣、史跡、祭り、伝統芸能など)</p> <p>課題2.高校で学んだスキルと地域環境科学部地域創成科学科での学びを活かして、あなたが住んでいる地域の課題解決のためにどのように取り組んでいくのかを総字数800字以内で記述しなさい。</p> <p>なお、それぞれの課題の文末に「引用文献・参考文献」を記載しなさい。図書の場合は「著者名・書名・出版社・出版年・引用ページ」、雑誌論文の場合は「著者名・タイトル・雑誌名・出版年・引用ページ」、Web サイトの引用の場合は「著者名・“Web ページのタイトル”・Web サイトの名称・入手先(URL)・参照年月日」を記載しなさい。引用文献・参考文献の記載は文字数に含みません。</p>
国際食料情報学部	国際農業開発学科	<p>あなたが農業や農村に関心を持つようになったきっかけと、国際食料情報学部国際農業開発学科でどのような学びを深めたいと考えているのかについて総字数1,000字以内で述べなさい。</p>
	食料環境経済学科	<p>あなたが高校で学んだ実践的なスキルについて詳しく説明しなさい。その上で、国際食料情報学部食料環境経済学科での学びにそのスキルがどのように生かせるか、総字数1,000字以内で説明しなさい。</p>
	アグリビジネス学科	<p>令和5年度の「食料・農業・農村白書」には、食料が十分に供給されなかったり、食品アクセスが困難であったりする人々が一定数存在すると報告されています。この食品アクセス問題について、①日本国内における現状となぜ起きているのかという理由を述べなさい。また、②公共私に関わる取り組みを一つ例示し、③あなた自身の考えや解決策等を、総字数1,200字以内で具体的に説明しなさい。</p>
	国際食農科学科	<p>あなたは、小中学校における学校給食の意義と問題点をどのように考えますか。また、学校給食とそれを取り巻く活動を通じて、児童・生徒への教育効果を上げるとすれば、どのような取り組みの推進が重要と考えますか。総字数1,200字以内(指定の原稿用紙3枚以内)で述べなさい。</p>

事前課題（総合型選抜 高校で学んだ実践スキル）

生物産業学部	北方圏農学科	あなたが、一番心に残る高校で得られた生物生産に関わる学びについて、その学びを生物産業学部北方圏農学科での学びにどのように活かし、将来、社会にどのように貢献していきたいと考えているかについて、総字数600字以上800字以内でできるだけ具体的に述べなさい。
	海洋水産学科	持続可能な開発目標SDGsは2030年までに達成を目指す17の目標が掲げられている。そのうちのひとつに「海の豊かさを守ろう」という目標がある。あなたにとって「海の豊かさ」とはどのようなことか？自身が考える「海の豊かさ」について説明し、その豊かさを守るためにあなたはこれまでどのようなことを行ってきたか？そして今後どのようなことを行うべきと考えているか、総字数800字以内で具体的に述べなさい。
	食香粧化学科	高校時代に獲得したスキルを、生物産業学部食香粧化学科の学びでどのように発展させて将来の自分に活かしたいと考えているのかを総字数800字以内で述べなさい。
	自然資源経営学科	あなたが生物産業学部自然資源経営学科で研究したいことを、高校までの学びや経験を踏まえ、できるだけ具体的内容で述べなさい。またそれが自身の将来（職業や人生）にどのようにつながるかについて、総字数800字以内であなたの考えを述べなさい。

なお、試験当日は、事前課題の内容も含めて口頭試問（面接）を行います。

選抜制度： _____ 受験学科： _____
学校名： _____ 氏名： _____

- ・ホームページ(募集要項掲載サイト)にこの様式(Word形式、PDF形式)を掲出していますので使用してください。
- ・ヘッダーの受験学科はプルダウンメニューから選択し、学校名、氏名は入力してください。
- ・文字フォントは自由です。
- ・Word形式を使用する場合、ヘッダーには、ヘッダー部分をダブルクリックすると入力できます。
- ・PDF形式を使用する場合、ブラウザではなくAdobe Acrobat Readerで開き、1行ずつ入力してください(1行あたりの入力文字数は最大20字)。ページ数を増やしたい場合は、様式をコピーして入力してください。

出願

1. 出願に必要な書類

- (1)志願確認票 ○「大学出願ネット」の入学検定料の決済方法の選択が完了すると、「出願状況一覧」より「志願確認票」、「宛名ラベル」がダウンロードできるようになります。「志願確認票」はA4用紙で2枚印刷し、1枚を本人控えに、1枚を必要書類として「宛名ラベル」を貼付した封筒に同封し、送付してください。

※「宛名ラベル」は市販の角5サイズ以上の封筒に貼付して、使用してください。

- (2)調査書
(厳封) **2025年9月1日以降に発行のもの**

1)	高等学校(中等教育学校を含む)を卒業(見込み含む)した者	○出身学校の調査書*1
----	------------------------------	-------------

※1 在籍または出身学校の調査書について

○2025年9月1日以降に発行されたもので、3年次1学期または前期までの成績が記載されたもの。

○既卒者は卒業後に発行されたもので可(卒業見込で発行されたものは不可)

○文部科学省指定の様式により出身学校が作成した大学受験に用いる調査書で「学習成績の状況」「学習成績概評」を記入したもの(発行責任者が厳封したものに限り)。留学で3年間のうち成績を記入できない年次がある者については、学校長が修得を認定した単位数を記入し、認定の元となる成績証明書の原本(学校長が原本証明した書類でもよい)を添付してください。

○調査書は、今年度内の選抜制度(総合型選抜、学校推薦型選抜、大学入学共通テスト利用選抜、一般選抜のすべて)をいくつ受験しても必要なのは1通のみです。今年度、総合型選抜または学校推薦型選抜に出願した方は、以降の選抜で調査書の送付は不要となります。ただし2学期制の高等学校に在籍し、前回提出時には3年次前期までの「学習成績の状況」および「学習成績概評」の記載がない調査書で受験した方は再度、発行のうえ送付してください。

○各書類の氏名が現在(志願確認票に表示される氏名)と異なる場合は、本人であることを証明する公的な書類(戸籍抄本等)を添付してください。

- (3)自己推薦書 ○本学ホームページに掲出している自己推薦書(様式は4ページ参照)をダウンロードし、本人が入力してください(出身学校長の推薦は必要ありません)。

○入力にはAdobe Acrobat Readerが必要です。本学ホームページにインストール用のリンクを掲載しておりますので、そちらからインストールしてください。

○入力した文書をA4サイズの用紙に印刷し、提出してください。

※入力上の注意

○「作成日」はプルダウンメニューから選択してください。

○「志望学部学科」はプルダウンメニューから、「性別」はラジオボタンで選択してください。

○「出身学校名」、「フリガナ」、「受験者氏名」、「生年月日」は入力漏れがないようにしてください。

○本文は最大800字まで入力できます。文字フォントおよびサイズは変更できません。

- (4)事前課題 ○5～7ページで出願学科の事前課題を確認し、本学ホームページに掲出している原稿用紙(様式は8ページ参照)をダウンロードし、升目に本文のみを入力してください(文字フォントは自由です)。

○原稿用紙のヘッダー該当部分において、選抜制度、受験学科、学校名、氏名を正しく入力または選択してください。

○各学科の指定文字数となるように、原稿用紙の様式は適宜、枚数を追加して使用しA4サイズの用紙に印刷してください。

○志望学科でA4サイズの白紙を使用する指示がある場合は各自で別途、用意してください。

大学(本学)における学びは、課題や疑問に対して考察し(よく調べ・考えを巡らせて)、結論をまとめることであり、それらを自ら行うことがとても重要です。

よって、本学で実施される入学者選抜においては原則生成AIにより生成された文章等をそのまま使用することは認められておりません。内容によっては不正行為にあたる場合がありますので注意してください。出願書類は本学のアドミッション・ポリシーをよく確認したうえで作成し、提出してください。

○一度提出された書類はいかなる理由でも返却しません。

○入学後、出願書類の記載内容が故意に事実と反していることが判明した場合には退学を命じます。

○身体の機能等に不自由がある出願者は、選抜試験、入学後の修学および学生生活等において特別な配慮を必要とする場合がありますので、本選抜制度出願開始の1ヶ月前までに必ず東京農業大学世田谷キャンパス入学センター(電話03-5477-2226)に申し出てください。

2. 入学検定料

- (1)金額 **30,000円**

- (2)入学検定料に係る事務手数料

○クレジットカード700円/コンビニエンスストア350円/ペイジー500円

- (3)振込期間 ○2025年10月1日(水)～10月8日(水)
※支払期限は、入学検定料の決済方法の選択・登録した日の「翌々日の24時」です。ただし、出願期間最終日前日および最終日に登録した場合の支払期限は「出願期間最終日の24時」となります。
- (4)注意事項 ○お支払いは「大学出願ネット出願の手引き」(本学ホームページに掲載しています)を参照してください。
 ○必要書類送付用封筒に現金・小切手・郵便小為替などを同封したものは受付できません。
 ○入学検定料のほかに事務手数料がかかります。事務手数料は受験生負担となります。
 ○出願期限内に入学検定料のお支払いがなかった場合は登録情報が無効になります(氏名、連絡先などの個人情報除きます)。
 ○入学検定料のお支払い後は、登録内容の変更はできません。
 ○お支払いいただいた入学検定料および事務手数料の返金はできません。

3. 出願書類の提出

- (1)提出期間 ○2025年10月1日(水)～10月8日(水) 消印有効(郵送のみ)
- (2)注意事項 ○「大学出願ネット出願の手引き」に従い、送付してください。
 ○入学検定料・出願書類のいずれか一方でも出願期間を過ぎたり、不備がある場合には受付できません。
 ○入学検定料のお支払い完了後は受験学部・学科の変更を認めません。

4. 受験票(各自印刷し、試験当日に持参)

- 必要書類の受理・入学検定料のお支払いが確認されると、登録されたメールアドレスに「受験票発行のお知らせ」が送信されます。受信したメールの内容に従って、受験票をA4用紙に印刷(モノクロ・カラーどちらでも可)し、試験当日に持参してください(受験票の記載内容を必ず確認してください)。記載内容の訂正をしたい場合は、大学出願ネットサポートセンター(電話 042-732-3951)までお問い合わせください。なお、受験票を志願者本人以外が使用した場合または受験票に何らかの書き込みがされている場合は不正行為となります。

5. 「出願状況一覧」から出願内容を確認

- 「大学出願ネット」の入学検定料の決済方法の選択が完了すると、「出願状況一覧」が作成されます。「出願状況一覧」では出願内容、入学検定料の入金状況および必要書類の提出の有無などを確認することができます。
 ※必要書類到着後、「写真」に不備があったり、書類が不足している場合は、「大学出願ネット」の「お知らせ」に不備内容がメールで送信されます。出願後は「受験票」を発行するまで、「大学出願ネット」の「お知らせ」を確認するようにしてください。

6. 個人情報の取り扱い

- 出願および入学手続にあたって提出していただいた個人情報は、入学試験、合格発表、入学手続およびこれらに付随する事項を行うために利用します。これらの業務の一部を、本学が指定した業者に委託します。業務委託にあたり、同業者に対して、提出していただいた個人情報を提供することがあります。また、本学における入学者選抜の改善のための調査に利用することがあります。あらかじめご了承ください。

出願における注意事項

- ①出願データの有効期限
登録された出願データは入学検定料のお支払いがないまま支払期限(9ページ 2.入学検定料(3)振込期間の※を参照)を過ぎると無効となります。(氏名、連絡先などの個人情報は除きます)
- ②漢字などの登録エラー※
住所・氏名などの情報を入力する際、JIS第1水準・第2水準以外の漢字は登録エラーになります。例)高、崎などその際は高→高、崎→崎というように、代わりの文字で入力してください。
- ③個人情報の変更
住所、連絡先などの個人情報は、ログイン後「登録情報」から変更したい情報の右横にある「変更する」から正しい情報を入力の上、変更依頼を送信してください。
- ④出願情報の変更(キャンセル(削除) ⇒ 再度出願登録)
志望学科や試験会場などを間違えて登録した場合、入学検定料のお支払い前であれば、ログイン後「支払状況」からキャンセル(削除)できますのでキャンセルし、再度正しい内容で出願登録を行ってください。
- ⑤出願書類に不備があった場合は、受験できないことがありますので十分注意してください。
出願書類に関して本学から連絡を行う場合があります。連絡があった場合は、その指示に従ってください。本学からの連絡は「大学出願ネット」の「お知らせ」機能または電話にて行います。出願後は「受験票」が発行されるまで、「大学出願ネット」の「お知らせ」を確認するようにしてください。

※本学では、入学後氏名の文字に旧字体、異体字、俗字等が含まれている場合は、機械処理上、その文字表記をJIS規格第1水準および第2水準の範囲内の文字に置き換えて表記します。

試験日当日

1. 試験日

総合型選抜 高校で学んだ実践スキル	2025年10月25日(土)
-------------------	----------------

2. 試験時間

開場	集合	受験上の注意開始	口頭試問(面接)
11:30	12:30	12:30	13:00~

口頭試問(面接)は個別方式(15分程度)とし、終了した方から順次帰宅となります。

- 開場時間より前に試験会場に入ることはいけません。
- 遅刻した場合は、口頭試問(面接)開始時刻後30分以内に限り、受験を認めず。その際は腕章をつけた本学係員の指示に従ってください。
- 集合時間までに着席してください。

3. 試験会場

農学部	厚木キャンパス
応用生物科学部	世田谷キャンパス
生命科学部	
地域環境科学部	
国際食料情報学部	
生物産業学部	世田谷キャンパスまたは北海道オホーツクキャンパス(出願時選択)

4. 注意事項

- (1)試験会場 ○試験当日は、交通機関の遅延等不測の事態も想定されますので余裕を持って試験会場に向ってください。車での入構はできません。
- 試験会場を下見する際は、交通機関・道順・所要時間・試験会場の位置の確認にとどめてください。試験会場の校舎内に入ることはいけません。
- 試験会場の入口で試験控室を確認し、入室してください。
- 駐輪・駐車場を用意しておりませんので、自転車・自動車の利用はご遠慮ください。また、試験会場周辺の交通の妨げとなりますので、自動車での送迎はご遠慮ください。
- 受験者以外が試験会場内に立ち入ることはできません。保護者の控室は用意しておりません。
- (2)持ち物 ○受験票は、必ず持参してください。受験票がないと受験できません。忘れた場合は腕章をつけた本学係員に申し出てください。
- 昼食を持参する場合は試験控室の自席でとっていただきます。
- 試験控室には時計がありません。必要な方は各自持参してください(ただし、辞書や電卓等の機能があるもの・秒針音のするもの・大型のものを除く)。
- ※上履きは不要です。
- (3)その他 ○試験控室で携帯電話やそれに準じた機器を使用するときは、音が漏れないよう十分注意してください。また、本学係員の指示や問いかけが聞こえなくなることをないようにしてください。通話は禁止します。
- 耳栓は本学係員の指示が聞こえない可能性があるため使用できません。
- 試験待機時間中の途中退場は認めません。ただし、気分が悪くなったり受験が困難になったときは、本学係員に申し出てください。
- 受験票(表・裏ともに)をメモ代わりに使用することはできません。何らかの書き込みがされている場合は、不正行為とみなされる場合があります。
- 試験教室(口頭試問(面接)教室)には受験票以外のものを持ち込むことはできません。
- 試験の際に不正行為があったと認められた場合には、受験したすべての選抜試験の成績を無効とします。また、当該年度に行われるすべての選抜試験の受験を認めません。

試験会場

世田谷キャンパス会場 (応用生物科学部・生命科学部・地域環境科学部・国際食料情報学部・生物産業学部)

東京都世田谷区桜丘1-1-1



- 電車/小田急線経堂駅下車 南口 徒歩約15分
- バス/東急田園都市線用賀駅から渋谷駅行・祖師ヶ谷大蔵駅行(約10分)農大前下車

キャンパス内 (試験会場)



厚木キャンパス会場 (農学部)

神奈川県厚木市船子1737



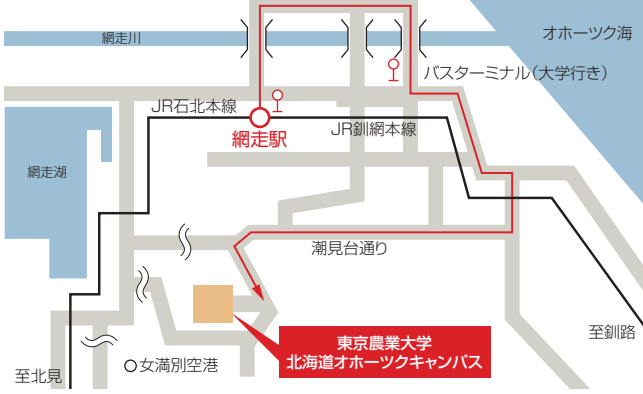
- バス/小田急線本厚木駅(南口)14番のりばから東京農大行(約15分)東京農大(終点)下車

キャンパス内 (試験会場)



北海道オホーツクキャンパス会場 (生物産業学部)

北海道網走市八坂196



- バス/JR網走駅前3番のりばから東京農大行(約30分)東京農大(終点)下車
バスターミナル5番のりばから東京農大行(約25分)東京農大(終点)下車

キャンパス内 (試験会場)



合格発表

1. 発表日時

○2025年11月4日(火) 10時

2. 発表の方法

○合格発表は、大学出願ネットにて行います。受験生本人が大学出願ネットにログインし、合否結果を確認してください。確認手順については15ページをご覧ください。

3. 合格通知

○合格した受験生は次項記載の「入学手続」のサイト（WEB入学手続）から、各自で合格通知をダウンロードしてください。（入学手続をしなくても合格通知は発行できます）

4. 注意事項

- 本学からは合格通知の書類を発送しません。
- 本学窓口では合格通知の交付は行いません。
- 試験会場では合格発表の掲示は行いません。
- 合否についてのお問い合わせには一切応じられません。

入学手続

1. 手続期間

○2025年11月4日(火)～11月11日(火)（入金是最終日各金融機関窓口の営業時間内、WEB入学手続への入力は最終日24時まで）

2. 手続方法

- 本学ホームページトップの「受験生の方」から「入学手続」のサイトにアクセスしてください。
 - ①「受験番号」を用意し、「入学手続」サイトにログイン
 - ②「個人情報の取扱いについて」を確認
 - ③「入学手続要項(PDF)」をダウンロード
(**入学式、学生生活についてもお知らせしています**ので必ずダウンロードし保管してください)
 - ④合格通知のダウンロードからフローにしたがって手続きし、金融機関**窓口**にて入学金等納付金を納入してください。
(なお、振込後のフローにある〔在学誓約書の同意〕は振込前でも入力できます)
 - ※ 自動払込機(ATM)、ゆうちょ銀行、インターネットを利用した振り込みはご利用になれません。
 - ※〔入金状況〕は入金後、翌々日までには〔入金済〕となります(土日祝日をはさむ場合は遅延します)。
 - ※入学手続最終日に入金した場合、〔入金状況〕の反映は入学手続期間後となりますが振込控の〔振込金領収書〕の領収印が入学手続最終日の日付までであれば問題ありません。
 - ※〔入金済〕で、すべての項目が〔完了〕となると〔入学手続完了〕から〔入学許可証明書〕をダウンロードできるようになります。
 - ※入学手続で送付していただく書類はありません。

3. 注意事項

- 納付金入金とWEB上での保証人情報登録、在学誓約書の同意をもって入学手続完了となります。入金、情報登録の失念、その他の理由による入学手続期間経過後の入学手続は一切認めません。
- 合格から入学まで、本学から書類を送付することはありません。**
(『入学前準備教育』委託会社からは書類が送付されます。)

入学前準備教育について(予定)

東京農業大学では、早期に入学が確定した受験生を対象に、通信講座による『入学前準備教育』(有料)を用意する予定です。合格者へは別途案内を送付いたしますが、受講は強制ではなく、あくまで任意となります。希望する場合は、案内文書にしたがって手続きをしてください(ご案内は12月中旬に発送します)。

新入生納付金明細表 (学費)

2026年度 新入生納付金明細表

(単位:円)

学部・学科	大学納付金					その他の諸会費	合計			
	入学金	授業料	実験実習演習費	整備拡充費	学生厚生費		(第1回)入学手続時上段合計額	(第2回)入学後下段合計額	1年次学費合計額	
農学部	農学科	270,000	380,000			25,600	58,200	733,800		1,523,800
			380,000	180,000	230,000				790,000	
	動物科学科	270,000	380,000			25,600	58,200	733,800		1,543,800
			380,000	200,000	230,000				810,000	
生物資源開発学科	270,000	380,000			25,600	58,200	733,800		1,543,800	
		380,000	200,000	230,000				810,000		
デザイン農学科	270,000	380,000			25,600	58,200	733,800		1,543,800	
		380,000	200,000	230,000				810,000		
応用生物科学部	農芸化学科	270,000	380,000			25,600	58,200	733,800		1,593,800
			380,000	250,000	230,000				860,000	
	醸造科学科	270,000	380,000			25,600	58,200	733,800		1,593,800
			380,000	250,000	230,000				860,000	
	食品安全健康学科	270,000	380,000			25,600	58,200	733,800		1,593,800
		380,000	250,000	230,000				860,000		
栄養科学科	270,000	380,000			25,600	58,200	733,800		1,643,800	
		380,000	300,000	230,000				910,000		
生命科学部	バイオサイエンス学科	270,000	380,000			25,600	58,200	733,800		1,593,800
			380,000	250,000	230,000				860,000	
	分子生命化学科	270,000	380,000			25,600	58,200	733,800		1,593,800
			380,000	250,000	230,000				860,000	
分子微生物学科	270,000	380,000			25,600	58,200	733,800		1,593,800	
		380,000	250,000	230,000				860,000		
地域環境科学部	森林総合科学科	270,000	380,000			25,600	58,200	733,800		1,493,800
			380,000	150,000	230,000				760,000	
	生産環境工学科	270,000	380,000			25,600	58,200	733,800		1,493,800
			380,000	150,000	230,000				760,000	
	造園科学科	270,000	380,000			25,600	58,200	733,800		1,493,800
		380,000	150,000	230,000				760,000		
国際食料情報学部	国際農業開発学科	270,000	380,000			25,600	58,200	733,800		1,523,800
			380,000	180,000	230,000				790,000	
	食料環境経済学科	270,000	380,000			25,600	58,200	733,800		1,413,800
			380,000	120,000	180,000				680,000	
	アグリビジネス学科	270,000	380,000			25,600	58,200	733,800		1,413,800
		380,000	120,000	180,000				680,000		
国際食農科学科	270,000	380,000			25,600	58,200	733,800		1,543,800	
		380,000	200,000	230,000				810,000		
生物産業学部	北方圏農学科	270,000	380,000			25,600	58,200	733,800		1,538,800
			380,000	165,000	260,000				805,000	
	海洋水産学科	270,000	380,000			25,600	58,200	733,800		1,573,800
			380,000	200,000	260,000				840,000	
	食香料化学科	270,000	380,000			25,600	58,200	733,800		1,613,800
		380,000	240,000	260,000				880,000		
自然資源経営学科	270,000	380,000			25,600	58,200	733,800		1,396,800	
		380,000	73,000	210,000				663,000		

- 学費は2回に分けて納入していただきます。第1回は入学手続時、第2回は10月頃です。
- その他の諸会費の内訳は、農友会費11,000円、応援団費2,200円、教育後援会費20,000円、校友会費25,000円です。
- 入学後、教職課程、学術情報課程を履修する場合は、別途履修料が必要になります。
- 上記の金額はいずれも非課税です。

○ 次年度以降に納付する学費等について

(単位:円)

	農学	動物	資源	デザイン	化学	醸造	健康	栄養	バイオ	生化	微生物
2年次	1,286,800	1,306,800	1,306,800	1,306,800	1,366,800	1,366,800	1,366,800	1,486,800	1,366,800	1,366,800	1,366,800
3年次	1,336,800	1,366,800	1,366,800	1,366,800	1,416,800	1,416,800	1,416,800	1,536,800	1,416,800	1,416,800	1,416,800
4年次	1,386,800	1,436,800	1,436,800	1,436,800	1,466,800	1,466,800	1,466,800	1,586,800	1,466,800	1,466,800	1,466,800

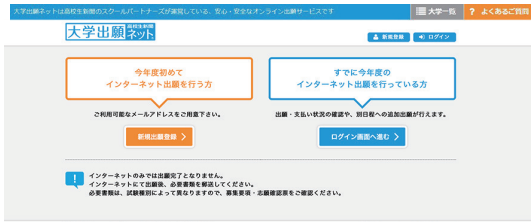
	森林	工学	造園	創成	開発	経済	ビジネス	食農	北農	海洋	食香	自然
2年次	1,246,800	1,286,800	1,236,800	1,316,800	1,266,800	1,156,800	1,156,800	1,286,800	1,281,800	1,316,800	1,356,800	1,139,800
3年次	1,306,800	1,336,800	1,286,800	1,356,800	1,316,800	1,206,800	1,206,800	1,336,800	1,331,800	1,366,800	1,406,800	1,189,800
4年次	1,366,800	1,436,800	1,336,800	1,386,800	1,366,800	1,256,800	1,256,800	1,386,800	1,381,800	1,416,800	1,456,800	1,239,800

- 留年生(原級・復学含む)の授業料および実験実習演習費は、その在籍する当該年次生の入学時に定められた金額を適用します。
- 2年次以降の学費は、授業料および整備拡充費を2回(第1回および第2回)に分けて納入することができます。第1回は5月、第2回は10月頃納入していただきます。

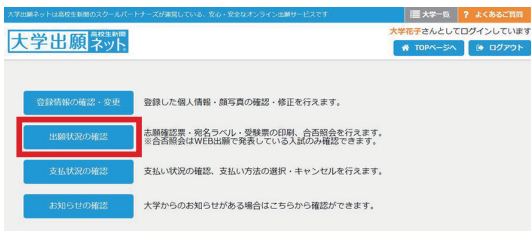
合否確認

合格発表日時以降、受験生本人がスマートフォンおよびパソコンで「大学出願ネット」から合否が確認できます。

○ 確認手順



① 大学出願ネットにログイン



② 出願状況の確認ボタンをクリック



③ 対象選抜制度の詳細ボタンをクリック



④ ページ下部に表示されている合否結果を確認